



## PRESS RELEASE

2004/4/30\*

### ロボカップ世界大会、 今年はポルトガル、リスボンで開催

世界中のロボット・研究者が集う「ロボカップ世界大会」が、今年はポルトガルの首都リスボンにて、人間のサッカーヨーロッパ選手権 EURO 2004 と同時期の6月29日(火)～7月5日(月)の7日間の日程で開催されます。世界30ヶ国・地域から約1100人の参加者とさまざまな最新のロボット達がポルトガルに集結、サッカー競技に加え、レスキューなどの種目に分かれて競います。日本からは、サッカー、レスキューなど7リーグに32チームが参加、ジュニア部門にも10数チームが参加予定です。

「ロボカップ」は「西暦2050年までに、人間のサッカー世界チャンピオンチームに勝てるロボットチームを作る」という目標を掲げ、“ロボットによるサッカー”の実現を中心に、ロボット工学や人工知能の研究を推進する国際プロジェクトです。このプロジェクトに取り組んでいる研究者及び学生数は、世界35ヶ国で4,000名以上にのぼり、今年で8回目となる世界大会には、地元ポルトガルをはじめ、日本、ドイツ、イラン、アメリカ、中国など各地からチームが参集します。また、競技会終了後に催されるシンポジウムで、最先端の科学技術の知見が共有されていきます。

日本からの参加者は、ジュニア部門を除いてすでに選出されており、昨年上位2位を独占したサッカー中型ロボットリーグをはじめ、各リーグでチームが参加予定です。ジュニア部門は、明日から始まるジャパンオープンでリスボン参加チームが選抜されます。(p.5の参加チーム一覧をご参照ください)



#### 取材申込み/ Media Accreditation

取材申し込みは、ウェブサイト [www.robocup2004.pt](http://www.robocup2004.pt) の NewsRoom セクションから申込書をダウンロードしてご記入の上、5月31日までに、担当 Rui Barbosa ([rbarbosa@iefp.pt](mailto:rbarbosa@iefp.pt)) 宛にお申し込みください。

#### 世界大会に関するお問い合わせ

ロボカップ国際委員会 担当：松岡  
Tel: 03-5468-1661 Fax: 03-5468-1664  
E-mail: [office@robocup.org](mailto:office@robocup.org)  
URL: <http://www.robocup.org>

#### 大会映像購入に関するお問い合わせ

株式会社電通九州 担当：坂田  
Tel: 092-713-2505 Fax: 092-771-8098  
E-mail: [t.sakata@dkj.dentsu.co.jp](mailto:t.sakata@dkj.dentsu.co.jp)  
URL: <http://www.dentsukyu.co.jp/robocup/robomovie>

RoboCup2004 Lisbon Communication Chair  
担当：Rui Barbosa  
E-mail: [rbarbosa@iefp.pt](mailto:rbarbosa@iefp.pt)  
URL: <http://www.robocup2004.pt>

(../2)





## ロボカップ競技

ロボカップの競技は大きく3つのカテゴリー（サッカー、レスキュー、ジュニア）に分かれています。



### ロボカップサッカー

ロボカップサッカーの試合は、人間のサッカーと同じく自分で考えて動く自律型ロボットを使って行われます。ロボットの大きさや採用する技術等により5つのリーグに分かれています。



#### ヒューマノイドリーグ

2002年より正式種目となった自律型2足歩行ロボットのリーグ。「歩く」、「ボールを蹴る」といった基本動作を試す競技や、独自の機能を披露する「フリースタイル」競技が行われる。総合優勝者にはルイ・ヴィトン・ヒューマノイドカップが授与される。



#### シミュレーションリーグ

ロボットの実機を使うことなく、コンピューター上の仮想フィールドで、それぞれ異なった人工知能プログラミングされた11対11のバーチャルロボットが5分ハーフのサッカーを行う。遠隔地からの参加も可能。一番歴史の古いリーグ。



#### 小型ロボットリーグ (f-180)

卓球台程の大きさのフィールドで、直径18cm以内のロボット5台1チームで試合をするリーグ。フィールド全体を見渡すカメラか、ロボット搭載カメラからの視覚情報を元に、ロボット同士がいかにシステムチックなチームプレイを構築するかが見所。



#### 中型ロボットリーグ (f-2000)

直径50cm以内のロボット4台が、卓球台9枚ほどの大きさのフィールドで、オレンジ色のボールを追う競技。多くのチームが360度見渡せるカメラを搭載、センサーで自分とボールの位置をすばやく判断して動く。迫力ある攻防が見所。



#### 4足ロボットリーグ

ソニーのAIBOをプラットフォームとして使った4台1チームのサッカーリーグ。共通プラットフォームを採用しているため、各チームのロボットプログラミングの優劣で勝敗が左右される。



### ロボカップレスキュー

ロボカップサッカーで培われた技術を災害救助に利用しようというプロジェクト。地震等の大規模災害時の救助戦略を発展させようというシミュレーションと、現場に駆けつける自律型ロボットの開発を推進。



#### レスキューロボットリーグ

仮定の災害現場にて、レスキューロボットの実機が、災害救助活動のスピードと精度を競い合う競技。参加チームには、すでに実際の災害現場での人命救助に活躍しているロボットもいる。



#### レスキューシミュレーションリーグ

都市での災害発生を想定して、サーバー上にてバーチャル・ロボットが災害救助活動を行う競技。



### ロボカップジュニア

教育とホームエンターテインメント向けのロボカップ。競技会を目指してチームで準備をするというプロジェクト志向のカリキュラムで、楽しみながら理論や技術を理解できるように企画されています。教材開発や、科学技術教育手法の研究も行っています。



#### サッカー チャレンジ

小学生から参加できるロボットサッカー競技。1対1と2対2の競技に分かれ、ロボット単体の性能や、チームプレイを競う。

#### ダンス チャレンジ

子供達が製作したロボットによる自由演技ベースのダンスパフォーマンス競技。ロボットの動きだけでなく、全体のプレゼンテーション力も評価される。



#### レスキュー チャレンジ

ロボットに決められたコースを辿らせて、早く確実に被災者を発見していくという競技。センサー等を駆使したロボットが登場する。



ロボカップ 2004 リスボン 大会概要

名称: 「RoboCup 2004 Lisbon」  
 和称: ロボカップ2004リスボン世界大会

会期: 2004年6月29日(火)～7月5日(月):7日間

会場: リスボン国際博覧会場(FIL=International Fair of Lisbon) パビリオン4  
 Expo98 リスボン国際博覧会場会場の跡地、Parque das Nacoes 内・  
 人間のサッカー大会 EURO2004 の国際メディアセンター (Pavilhao Atlantico) に隣接。

主催: ロボカップ国際委員会 / ロボカップ 2004 リスボン実行委員会

協賛: 株式会社ゼンリン、ソニー株式会社、日本 SGI 株式会社、株式会社イーケイジャパン

放映局: KBC 九州朝日放送(日本・北部九州地区の独占放送)

大会スケジュール

日	Activity	一般公開	ジュニア	EURO´2004
6/27	チームセットアップ			No Games
6/28			チームセットアップ	
6/29	予選	公開	競技	準決勝
6/30				
7/1				
7/2	準々決勝・準決勝			No Games
7/3	決勝			No Games
7/4	ロボカップシンポジウム @IST Congress Center			決勝
7/5				No Games

2004年参加予定チーム内訳

ロボカップサッカー:	
シミュレーションリーグ	42 チーム
小型ロボットリーグ	20
中型ロボットリーグ	24
4足ロボットリーグ	24
ヒューマノイドリーグ	18
E-リーグ(新設)	4
ロボカップレスキュー:	
レスキューロボットリーグ	20
レスキューシミュレーションリーグ	20
ロボカップジュニア:	100 (予定)
計	272 チーム(予定)

Argentina	Portugal
Australia	Romania
Austria	Russia
Brazil	Singapore
Canada	Sweden
Chile	Taiwan
China	Thailand
Czech Rep	Turkey
France	UAE
Germany	UK
Mexico	USA
New Zealand	
Netherlands	<b>International Teams</b>
India	China+Singapore
Iran	Sweden+Spain
Italy	USA+Japan
Japan	
Latvia	

詳細は、[www.robocup2004.pt](http://www.robocup2004.pt) または [www.robocup.org](http://www.robocup.org) を参照のこと。

(../4)





リスボン大会 日本からの参加予定チーム  
4月1日現在: 計32チーム(ジュニアを除く)

リーグ	チーム名	所属
<b>ロボカップサッカー</b>		
<b>小型ロボットリーグ</b>		
	KIKS	豊田工業高等専門学校
	OsaYans2004	大阪大学
	Owaribito-CU	中部大学
	Toin Albatross	桐蔭横浜大学
<b>中型ロボットリーグ</b>		
	EIGEN	慶應義塾大学
	Muratec-FC	村田機械
	OsakaUniv.Trackies2004	大阪大学大学院
	WinKIT	金沢工業大学
<b>4足ロボットリーグ</b>		
	ARAIBO	東京大学・中央大学
	ASURA	九州工業大学・福岡工業大学
	BabyTigers	大阪大学・大阪市立大学
	Jolly Pochie	九州大学
<b>ヒューマノイドリーグ</b>		
	Foot Prints	三月舎制作
	HITSDream	ホンダ学園
	Senchans	大阪大学
	Team Osaka	システクアカザワ・ロボガレージ・ヴィストン・大阪大学大学院
	Wasedanian	早稲田大学
<b>シミュレーションリーグ</b>		
	ChaGamma	AIST(産業技術総合研究所)・JAIST(北陸先端科学技術大学院大学)
	Gemini	産業技術総合研究所
	hana	大阪府立大学
	RaiC04	福井大学
	TokyoTech SFC	東京工業大学
	Tsubame-Gaeshi	福井大学
	YowAI2004	電気通信大学
<b>ロボカップレスキュー</b>		
<b>レスキューロボットリーグ</b>		
	Nutech	長岡技術科学大学
	ReAL	東京工業大学
	SHINOBI	電気通信大学・日本 SGI (株)
	Toin Pelican	桐蔭横浜大学
	UMRS	神戸市立工業高等専門学校
<b>レスキューシミュレーションリーグ</b>		
	Hinomiyagura	名城大学
	NITRescue04	名古屋工業大学
	YowAI2004	電気通信大学

ロボカップジュニアの世界大会参加チームは、ジャパンオープン後に決定します。

